

# 談話会通信

No. 16

1977.3.10

東京蜘蛛談話会



## 3月号

— 小さいもくじ —

### くまぐれポスト

- 机の奥から出てきた採集記 ..... p 1
- 昔むかし ..... p 2
- 輸血、薬剤で治療 ..... p 4
- 23日「つらぐも」 ..... p 4
- 天から降るゴッサマーのこと ..... p 5



### くまぐれ

新会員紹介

p 6

蔵書目録

p 7

クモに関する用語 IV

p 6~

くけいじばん

p 8



くまぐれ  
ポスト

春はほど遠く思えるような2月ですが、あっちはこの会員のみなさんからホットな便りをたくさんいただきました。

5月号あてにも是非、気楽なホットラインをつくってください。よろしく。  
(田中)

### ●机の奥から出てきた採集記 ●

7月2日。今日は、水旺会第2回採集会が決行される日である。

9時30分 横浜駅の横須賀線ホームには、7モに飲えた異様な目つきをした横浜の過激派が2人、出陣を待っている。例によつて東京の問題児(結婚のうわさがしきりと出ているから、児ではないかもしれない)は、未だ姿を見せない。

待つこと40数分、過激派はいきり立ち、水旺会は解散だと口々にわめきちらしている。さあ解散だ!と、日頃からこのキチガイとともに悩まされているおまわりさんは、そばでよろこんでいる。ところが、数秒後、スルスルと緑の電車がとなりのホームにほりこんで来て、そして…

## 一 きまぐれホストー

その中から、あの東京のS氏が いつものよう  
に平然とした顔で降りてきましたのであり  
ました。(さすが大写真家。)

その何もなかつたような平然としたその  
姿を見たとたん、もうあきれかえって人の  
いい模様のバカ2人は、角草散をヒリヤめ  
にしたのでありました。

これをみて あまわりさんかや こういいまし  
た。「死刑！」

かくして 水旺会の採集会は、はじ  
ましたのであります。列車に乗りこみ その中で  
行き先を決めることになりました。

横浜のK氏は言いました。

「この列車は 国鉄のものだ。といふ  
ことは あれのものだ。たゞからあれの好  
きな戸所へ行かせろ。」

横浜のY氏は言いました。

「うるせえ 税金どうぼう。おれはうちには  
帰る。」

K氏は反論しました。

「なによ 悪徳商人め。」

この言葉で Y氏は家に帰る決心をし  
ました。しかし 電車貸かでもつたないから  
行くことにしました。

東京のS氏は 何も言いません。列車の  
中から一所懸命 クモを見つけています……。

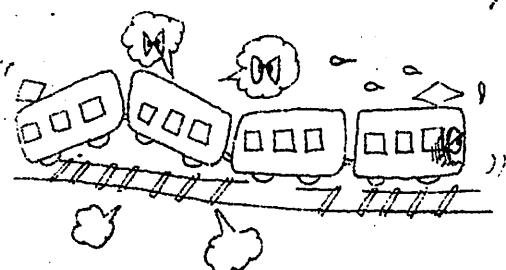
— 続く —

S氏(言わざと知れた大写真家)

K氏(税金どうぼう 国鉄職員)

Y氏(悪徳商人)

〈水旺会 Y氏からの報告でした〉



音もかひ…

毎日新聞 日曜くらぶ(1976年11月21日付)

クモの女神が自ら語った物語

わたしは毎日、刺しゅうをして、一つ戸を開つけて暮らしていました。

ある日、ほろかの沖のながら、何神かやくろ音が  
血滴を鳴動させたりましたが、私の家の草上に、シンタ  
(神鷲=ゆりかご)をとめて、しばらく物音も絶えず、  
静まりかえりましたが、やがて神の吻いう声が癡然  
(いんぜん)と響いて

「さあ、この屋形におすまいる女神よ、一か月のい  
うことをよ(開け)て下さり——蟹の聲)(ニシヨンツツイ)  
の線えに村を治めている大魔神(ボロ・ユッズネ  
ルイ)が、あなたを愛しています。そのため、あなたをかど  
めかしに、今にも押し寄せて来ようとして身支度をしています  
のです。でも、大魔神が押し寄せて来る時、  
心配なの? ついで知らせに、わたしは来たのです」  
といふのです。

ついでもわたしは、世の常の神でありますか、魔の神では  
ありますか。幹といふ星雲が出来ようかと思つたので、空耳  
つかして、幹、2、11つのように、変わらなく日々暮らし  
2、毎日アヨギです。

ある日、また何かの神が押し寄せて来るように、その  
聲音が、わたしの家の草上に、シンタをかけて、物いも音  
が、高く凜として響き渡りました。

「うさと、わたしは、でもほんのに、自分の高い力  
の女神、やまとじのいのちを宿していないのか。何もせずた  
る間に、大魔神はもう、こちらへ寄せて来ています。  
さて、ついで知らせに、わたしはや、2来までの事ですよ」  
といふので、振り返って見ると、大魔神はもうすでに  
押し寄せて来つてしまふ。

そこでは、わたしの座席(101の石座=主の座  
3場所)に細い針男(ヤネ・ケム・スッカラ)を潜げて  
2、101の火の中には、クリ男(ヤム・オ・カラ)を埋め  
て置き、窓のところに、大黄ハチ男(シソヤ・ホ・カラ)を  
ひき寄せ、水槽の中には、ヘビ男(トコ毒ニ・オ・カラ=  
スムニカラ?)をかくし、戸戸の上にはキネ男(ウカニ  
・オ・カラ)を、外戸の土にはウス男(ニス・オ・カラ)をの  
けて置いた。

## —きまぐれホスト—

それから、わたしは一本の筆(カヤ)アーチに身を変え  
2. 第壁、第の中上ひそして"いた。

その時にも、外から物音が「12. 頸部處に何物かが、喉戸口に、身体をつかえ、つかえ入って来た。」  
「12. 咳き込んだ」喉の觸りの彼方に何を食すか? 12. 13. 大魔神  
「12. 13. 恋めればやつが入って来る。」

巨魔(大魔神)は、つがつかと、本懲に毒み廢<sup>アラシ</sup>、2、れ  
たしの廢<sup>アラシ</sup>、211だヒコに廢<sup>アラシ</sup>、2、101リの埋め火をかき廢  
こ(音がう)

「フリ合ひがEまで」、ニにはむす女神(ハモの女神)が座  
、21Eと想、2来丘の上、ビニヘテEが、11ヤガ「Sめら」  
ヒ1111111が「S、火をかき起こしてヒニ3、イロリの中  
で」、ほ」と聲に2はおる音が「2、クリ男ガ「良魔」の  
片方の眼の中へ入、E。

すとヒ巨魔のやつは。

「おお、眼が痛い!!」おお、眼が痛い!!

と川口ながら、後退していく。すると、その辺の奥を  
金井が、ちくりと刺していく。色懸は、

「ああ、日暮が『病』！ ああ、三九が『病』！」

ヒ 1111在が"う. 起き上ア", 2. 鬼隠ヘテ, E.

すると、ハチが片方の眼をキクリヒヒ(ニズ)。そこには

「おお、腹が痛い！」赤あざの下に

ヒ 11117をがく。水桶のヒニ3ヘテ3

「ここには待ち構え?」左へビ男が、巨魔の片手にかみついた。

「ああ、子が『痛』!! ！ 母の『痛』!! ！ 女の『痛』!! ！」  
トトロは、おへそを揉みまくった。

すると、内子の上から巨魔の路上めが「ア。キネ男  
が落したの?」巨魔は苦悶の息を吐いて

「ああ、おどが痛!! 幸が痛!! ミルが痛!! ああ、

「うわー！」

と叫びながら、タトへ逃げ出した。  
すると、外戸の上から、巨蟹の頭上に、ウスガ姫子様だ。  
それと同時に、巨蟹の頭上で「いく物音」が鳴り響き、  
鳴り響く。そしてその鐘は、まだ元の静寂に廻って  
妖魔アハはれ庵だ。

「ニゴトモアリは1口10萬に下り2万2千。毎日朝6時45分取  
引扱がって、わき回せりす。毎日つつかなく暮ら121  
3の2で済む。

—— 何もの女神が、この身上を離つた。

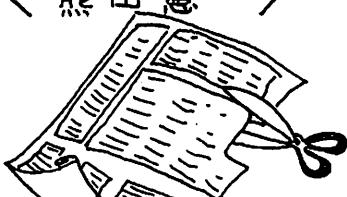
語川手：平賀工子（故人）

持者：北海道沙流郡日高町新平頓  
持者：久保千鶴子（故人）



毎月お届けの日はいつかが、書かれては毎回 113133 が  
記されています。前回 価値は 143:112。今回も 2  
年半ぶりで、143:112 が記されています。

### 〈熊田綱一〉





# —きまぐれホ。スト—

毎日新聞 51年3月7日

# 天から降る ゴッサマーのこと



滋澤 龍彦  
昭字とえ・日本画

▲空▼  
あらわしながたがい次と連絡  
あらわしこのと、ちつ新聞や  
連絡など、いざながたがいなにしてお  
り、おはなじに。おはなじは鐵道王田中邦  
吉の十世紀へ入るやうな頃から  
おはなじ、おはなじがいながたがい

△空△  
△おはなこも次から次へと顔面  
△あらわしのうつむきや

近頃は、大國主が、度々、御内閣の方面へなびく。かういふ中間組織なるを、御内閣の御内閣といふのである。

日本語の未然形語で、たとえば「あつ」は「あつた」とか「あつたまつた」とか「あつたまつたまつた」とかなど。ひつじは今日の用語では「あつたまつたまつた」といふらしい。西暦の年号をもつて、たとえば「あつたまつたまつた」といふらしい。

## 入れ墨禁止令に挑戦

第三回

オスリバンさんは、日本にも来

米国で大騒ぎを起しました。日本人はとてつもなく驚いたのです。学生にも人気がある。しかし日本では、一目二目出たならば、入れ替わる速さで、いつの間にか見切られるのです。しかし、この市の人間は、なぜかまだ一人で戦うを続いているのです。

◆アメリカ

## 藝術と主張し罰金拒否

「おべつべんさんばは、日本の人も  
たぶんいる。日本人には絶対に  
くわいが使はれてるやうだな。  
何でかと云ふと『日本はヤンkeeに入  
がある』ってやうで、貧困の人々を  
救ひの口と云ふ。難民など  
難の達はないはずだが、被災地  
震では、無理がなれなくなり  
だ。大団は女性だといふ。日本  
おじいちゃんがヤンkeeと見  
はるなく、一の駄めたりと申す  
チョウウを入れ因るやうがない  
う。米軍送りが古風にして、大  
に難船船がツバサだ。

1976年11月25日

朝日新聞（朝日）

〈高橋米夫氏より〉

権田重雄氏よりコッサマーについての通信をいただきました。↗

## 一きまぐれポストー

……天から降るコッサマー……



おはようございます。今日は天気がいいですね。朝の空気もさわやかで気持ちいいです。今日はまた新しいことを学んでいきたいと思います。どうぞよろしくお願いします。

今日は天気がいいですね。朝の空気もさわやかで気持ちいいです。今日はまた新しいことを学んでいきたいと思います。どうぞよろしくお願いします。

## 一談話室一

# 談話室

### —新会員の紹介—

本年度さっそく入会してくださいました。よろしくおねがいします。(田中)

〒231 横浜市中区山手町 178

フリスヤ学院中高等学校 生物部

〒191 玉野市程久保、483-123

TEL. 0425 (91) 1766

松田まゆみ(玉川大農学部)

〒192 多摩市永山 4-4-20-301

TEL. 0423 (71) 2752

吉谷昭憲(モノスケッタなど)を  
すらすら書いてしまいます。

〒222 横浜市港北区太尾町 644

TEL. 045 (541) 2979

吉原克秀(高一)

### ウモに関する用語 -IV-

Willis J. Gertsch (1949) AMERICAN SPIDERS. D.VAN NOSTRAND Co.Inc., (Princeton) pp. 267-270 Glossary の訳です。術語の訳は一般的と思われるものを採用しました。(松本)

#### Sexual dimorphism

「個性的二型」「雌雄二型」同じ種の両性の間にみられる形、色、大きさ等が異っていること。

#### Spermathecae

「受精のう」雄の精子を貯えておく

一 言 説 言 舌 室 一

用語書フフヰキ → 此種のエビジナム(外雌器)中の容器。	↓ の時期；令のこと；節足動物の発育における時期。
Sperm web;  「性糞網」少しあるいは多くの糸でつくられた網で、女性は触肢へ精液を移す準備のため、この上に精液をかける。	Sternum: 「胸板」頭胸部の下面を作っている基節の間のキチン化した板。
Sperm induction:  「精子移入」雄の触肢の容精体へ、腹部下面の生殖口から精子を移す過程。	Tarsus; 「足付節」足首から下の部分(foot);歩脚の最末端の節で、この先端には爪が生えている。
Spermatozoa;  「精蟲」成熟した精細胞。	Tergites: 「背板」体の背面のキチン板；体節を示す特徴的な地中性クモの腹裏部にある硬くなった板のこと。
Spiderling;  「子クモ」普通卵から出たばかりの形態の小さい未成熟のクモを言う。	Thorax: 「頭胸部」昆虫では体の前2番目の部分で歩脚が生じている；クモでは頭部と融合して頭胸部を形成する。
Spinnerets;  「糸状」糸が糸を出されるクモの腹部にある指状の付属物。	Tibia; 「胫節」クモの歩脚の第2番目の節、膝節と蹠節の間の節。
Spiracle;  「氣門」気管あるいは書肺に通じる呼吸のための孔。	Tracheae; 「気管」昆虫にある空気の通りの管；クモでは変化した書肺であると考える人が多い。走行する黒い管状の呼吸器官。
Stadium;  「期」節足動物の脱皮と脱皮の間	フフヰキ →

東京虫知蝶談話会叢書目録 (コヒーに応じます。  
78 申込みは事務局まで)

- No. 69 Denny, M. (1976) The Physical Properties of Spider's Silk and their Role in the Design of Orb-Webs.  
J. exp. Biol., 65: 483-506
- No. 70 Yamashita, S. & H. Tateda (1976) Hypersensitivity in the Anterior Median Eye of a Jumping Spider.  
J. exp. Biol., 65: 507-516
- No. 71 Dondale, C.D. & J.H. Redner (1976) A Review of the Spider Genus Philodromus in the Americas (Araneida: Philodromidae). Canadian Entomologist, 108: 127-157

中研院：畢士丹行員

電話 : 0425(81) 7128  
郵局 : 185 國外專埠多 1-6-6  
新嘉坡第一方  
Phone : 0423-(21) 0289  
公費 52 年 1500 元

卷之三

東京地方法院書記官会

(三) 手數小4.上2.數每回用需去  
21 內加算：300

十一  
卷之二

○洪谷題南口山記

此易片序：田螺大橋區民公會總

年曆 10 月 00 分 45

日·時：4月10日(日)

第六章 地文學與地理學

\* KISHIDAIA 11.7+21.-麒麟鹿 日本

•文獻•

蘇東坡集卷之三

• 74885 •

• 32. 手賃会費 • 52. 年度会費 1,500 円(支店) 2. 本部手賃 (本部手賃 + 支店) 500 円(支店) 2. 会員手賃 (会員手賃 + 支店) 500 円(支店)

们 跳 跳 球

1977年 3月21日 制圖者 朱志江  
K1SHIDAI A No.41 裝置 A.  
2011年7月21日 制圖者 朱志江 42號用

14.11.21.7.21.7

二五〇年五月。二〇〇〇年五月一日於本處。

- 74 -

卷之三

10.1021/

卷之三

— 二〇一九年十一月三日 —